

新年を迎えて



清里町長

「みんなで創る、明日のふるさと」 櫛引 政明

新年明けましておめでとうございませう。

輝かしい平成24年の新春を迎え、町民の皆様とともに、心よりお慶び申し上げます。

昨年の町長選挙では、多くの町民の皆様の温かいご支援とご支持のもと、無投票で初当選をさせて頂きましたことに対し、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、3月11日に発生した東日本大震災、原子力発電所の事故、9月に日本列島を縦貫した12・15号台風による豪雨災害など、災害の脅威に翻弄された1年でありました。

また、経済的には、円高の急速な進展やユーロ圏の信用不安による経済の低迷、TPP交渉参加問題や産業の空洞化の進展などの影響もあり、景気が一段と減退しており地方経済にも大きな影響を落としております。

そうした中、農業につきまして「戸別所得補償制度」に変更になり、その影響が懸念されておりますが、作柄につきましては概ね平年並みで終えることができました。

これも偏に、農業者の皆さんのご努力と関係機関の的確なご指導によるものと、感謝をいたしております。

一方、商工業など農業以外の産業におきましては、長引く景気の低迷と大震災以降の自粛ムードもあり一段と厳しい状況下での年でありました。

また、ここ数年は飲食・小売業を中心に暖簾を下ろすお店が目立っておりましたが、新たにお店が開店されるなど明るい兆しも見え始めておりますし、若者のグループによる、町を盛り上げようとする活動も生じてきておりますので、大いに期待いたしております。

特に、昨年は、野球少年団が全国大会に出場し、中学校では陸上部・剣道部・野球部が全道大会、陸上少年団や水泳少年団が全道・全国大会へ出場するなど輝かしい成績をおさめており、子供達の活躍は町民に多くの感動と希望を与えていただき、大変うれしく思っております。

さて、本年は、第5次清里町総合計画のグラウンドデザインで提唱しております『庭園のまちづくり構想』に基づき、新たな地域活性化事業の取組や、子育て支援、教育・環境、福祉・健康づくり事業、そして町民の皆さんと行政とのパートナーシップ事業として推進して参りました「花と緑と交流のまちづくり事業」を中心として、住民参加と協働・共創のまち

づくりを町民の皆さんと共に進めてまいります。

いま、地域主権の時代を迎え、市町村を取り巻く環境は極めて厳しい状況下にあります。この町に住んでよかったと実感の出来る「そうした、まちづくりを全力で進めてまいりますので、今後とも、ご指導、ご支援をくださいますよう宜しくお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとりまして、最良の年となりますことと合わせ、ご健勝ご多幸を心よりご祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。



清里町議会副議長
田中 誠

「未来につなぐまちづくり」

新年明けましておめでとうございませう。

輝かしい平成24年の新春を、町民の皆様と共にむかえられますことを、心よりお喜び申し上げます。

また、町民の皆様には、日頃より議会活動に對しまして深いご理解並びに温かいご支援・ご協力を賜り、衷心より厚くお礼を申し上げます。

昨年4月の統一地方選挙において、新人2名を含む9名が清里町議会議員として当選いたしましたところであり、清里町の振興・発展に對する決意を新たにしているところであります。

昨年を振り返り見ますと、海外においては、ギリシャ・イタリアから始まりEU共同体全体に広まった経済不安は、今なお危機的な状況が引き続いております。また、アメリカ ウォール街から始まった貧困、仕事等様々「格差」に對する反対行動が全世界的に広まり、フェイスブックというインターネット社会現象は、世界の壁・距離を一瞬で超えてしまうという現象が垣間見られた事例でもありました。

国内では、3月11日に発生した東日本大震災は、国内観測史上例を見ない地震・津波でありました。被災された皆様、凶らずも命をお

とされた皆様には心より哀悼の誠を捧げるところであります。また、1日も早い復興・復旧がなされることを切に願うものであります。

この震災は、私たちに多くの教訓を与えてくれました。

国内はもとより世界各地から集まった災害ボランティア。清里町からも、いち早く自治会を中心として行われた義援金の募金活動等、人と人の「絆」の大切さを改めて認識させられたところでもあります。

また、清里町の基幹産業と大きな関わりのある問題として、昨年8月に就任した野田首相は、関税の撤廃を最終目標とする、「環太平洋連携協定（TPP）交渉参加に關する関係国との協議」を開始する意思を表明いたしました。このことは、馬鈴薯、ビート、小麦の畑作3品を主生産品とする本町農業、更には関連産業に大きな打撃を与えるものとなります。町、JAをはじめとする関係団体と歩調を合わせ、対応を図っていかねければならないところであります。

依然として続く景気・地域経済の低迷状況において、町内においては、引き続き地域活性化交付金による事業の継続を行うとともに、各種事業を展開する中で地域

経済の活力維持のための施策展開を行っていかねばなりません。幸いにも本町基幹産業である農業の昨年の結果については、

関係者のご努力により平年作以上の結果で推移したようであります。今後とも地域経済を取り巻く状況は、厳しさを増していくものと考えますが、行政はもとより、関係機関・団体等をはじめ町民皆様と連携協力し、「協働・共生・共創」のまちづくりを行い、次世代に誇れる清里町を作り上げていく所存であります。

結びに、平成24年が実りある飛躍の年となりますことを念願いたしますとともに、町民皆様の益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

（村尾議長については喪中であり、新春のご挨拶を失礼させていただきます。）